

富士見丘小学校

世界が広がり、楽しく深く学ぶことができるラーニングセンター

今の学校図書館

令和6年度子供の読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰を受賞した。今まで実施してきた読書活動を引き続き行うとともに調べ学習にも力を入れている。

要望のあった学年・クラスに資料の提供を行っている。また、空いている時間にラーニングセンターを予約して授業を行うこともでき、その際は司書に直接相談しながら資料を探すことができる。

去年度から読む時間を大切にしているが、集中して読書に取り組む時間がまだ取れていないクラスもある。集中して取り組めるように、司書が選んだ本を手にとって読書に親しめるようにしている。

学校図書館の運営

- ・読書センターだけでなく、学習センター・情報センターとして活用できるように、蔵書構成を考えた選書を重視している。
- ・「図書の時間」の充実のため、読書指導年間計画を作成し、授業に関連した本を読み聞かせや紹介するようにしている。
- ・学校図書館活用のための運営計画を作成している。
- ・ラーニングセンターだよりを毎月作成・配布している。
- ・学期の始めに他学年の図書の時間の様子を知ることができるよう教員用ラーニングセンターだよりも発行している。(年3回)
- ・全学級にブックラックを用意し、区立図書館からの貸出の本や学習に使用する本を置くようにした。

1年間の主な活動

- ・読書旬間を学期毎に実施
- ・夏と冬に保護者の読み聞かせを実施
- ・4年生、本の帯を作成
- ・冬の読書旬間に全校でおすすめの本を実施
- ・図書委員会で読書標語の作成
- ・1・2・3年生、あじわい読書の実施

特色ある取組

(多数ある取組の中で、下記はその一部です。)

- ・秋の読書旬間は中・昼休みに、ビッグパッドを2台つなげて、校長、図書委員会による読み聞かせの実施。



- ・全教職員によるおすすめの本の紹介
前年度に引き続き本を階段のところに掲示するスタイルにしているため、児童の目線にある本がよく動く。
- ・読書旬間中に、図書委員が お昼の放送でメニューとともに本を紹介するコラボレーション企画を行った。



これからの学校図書館

- ・引き続き古い資料を少しずつ廃棄し、新しい資料への入替を行う。
- ・デジタル百科事典を導入し、4年生以上の調べ学習で活用していく
- ・集中して読書に取り組めるように「あじわい読書」を実施していく。
- ・読書の幅を広げるために「おすすめの本」を選定し読書の時間に活用していく。